http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.336　14/03/17

女子ドッヂボール優勝！

色々な方から「先生は学級通信を書くのが好きなのですか？」と聞かれることがある。そう質問する方々は、多分「まあ趣味みたいなものですね♪」といった答えを期待していらっしゃるのかも知れないが、はっきり言って（W先生の口癖…笑）特に「好き」というわけではない。だから、考査期間中から修学旅行にかけて２週間も書かずに済ませていると、再び書き始めるのは「かなり面倒だなぁ」というのが正直な感想である。が、「女子ドッジボール優勝！」などと聞くと、書きたくなってくるから不思議である（笑）。

＊

１日目の終わりに教室に行ってみると、「やっぱ勝たなきゃどっと疲れるよな～」みたいな声が聞こえるし、そこにいた●●クンに「明日は全種目決勝進出なんだろうな（ぞかし）？」と聞くと、「先生、当然ですよ、はははは…（視線をそらす）汗」みたいな反応だったし、教室の後ろではモノポリー全盛だし…みたいな感じなので、こりゃダメだと思ってそれ以上追求しなかったのだが、２日目が終わって、●●さんと●●さんが国語科職員室にやって来て、「先生～！賞状持ってきました～！」とニコニコ顔を輝かせたのには、ちょっとビックリさせられた。

聞けば、男子のバレーボールとドッヂボールが前日敗者の４クラスリーグで優勝（つまり５位）ということで、女子のドッヂボールに至っては、どういうわけか（失礼）優勝！であるという。いや～驚いた、というか、まったく応援にも出掛けなかったので、申し訳ないかぎりである。報告に来た●●さんと●●さんの顔には、「先生、何かご褒美があるのでは？」という期待が如実に表れていたが、ポーカーフェイスで知らんぷりを通したのであった（笑）。

しかし、あらかじめ言っておくと、私は何かことあるごとにご褒美を出す担任はどうかと思っている。例えば、合唱練習の時には、のど飴くらい差し入れたいとは思うが、優勝したから…というのは、何か違うように思うのである。私はこういうご褒美を出す担任の教育を、「エデュケーション」をもじって「餌付けーしょん」と呼んで軽蔑している。だから期待してもムダであると宣言しておこう！…って、この宣言が悔やまれるような場が、来年度の35Rに訪れるのだろうか？？？

＊

２年生の授業もあと一週間となった。期末考査の返却と、一年間の学習のまとめがテーマとなる。国数英に関しては、期末考査の復習をして、自分の現在地を確かめておこう。前号の進路通信にもあったが、理社の学習の前に国数英を完成させることが理想である。例えば、英語が不得意な人は、期末考査の問題文をスラスラ音読できるようにする（その過程で問題文の中に出て来る単語も完璧にする）といったことだけでも、４月からの新たな学習に結びつくはずだ。古文・漢文も同じ。問題文をスラスラ音読できるようにしながら、古文単語などを確認しておこう。

プロシードの結果も返却するが、すでにＡ判定やＢ判定が出ている大学を目標にしてもつまらない。常に上を目指して実力を高めようとする姿勢が、最終的にはよい結果をもたらしてくれるのである。